

平成 23 年度ダイオキシン類環境モニタリング調査結果について

1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法（以下「法」という）第 27 条第 1 項に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査している。

平成 23 年度の調査結果は、下表のとおり、環境基準値を超過した地点はなかった。

調査対象		調査地点数	調査回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準値	単位 (注)
大気環境	一般環境	5 地点	年 4 回	0.0053～0.034	0.6 (年平均値)	pg-TEQ/m ³
	沿道	1 地点	年 4 回	0.014		
	発生源周辺	4 地点	年 4 回	0.0079～0.45		
公共用水域	水質	37 地点	年 1 回	0.039～0.17	1.0	pg-TEQ/L
	底質	37 地点	年 1 回	0.068～3.6	150	pg-TEQ/g
地下水		6 地点	年 1 回	0.038～0.063	1.0	pg-TEQ/L
土壌	一般環境	9 地点	年 1 回	0.015～30	1,000	pg-TEQ/g
	発生源周辺	36 地点	年 1 回	0.023～62		

(注) 単位の「pg(ピコグラム)」は 1 兆分の 1 グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性が強いとされる 2, 3, 7, 8- 四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した量（「毒性等量」という。）を表す。

2 今後の対応

平成 24 年度以降についても、引き続き、県内における大気環境、公共用水域、地下水及び土壌のダイオキシン類による汚染の状況を把握する。

図1 平成23年度ダイオキシン類（環境大気）モニタリング調査地点

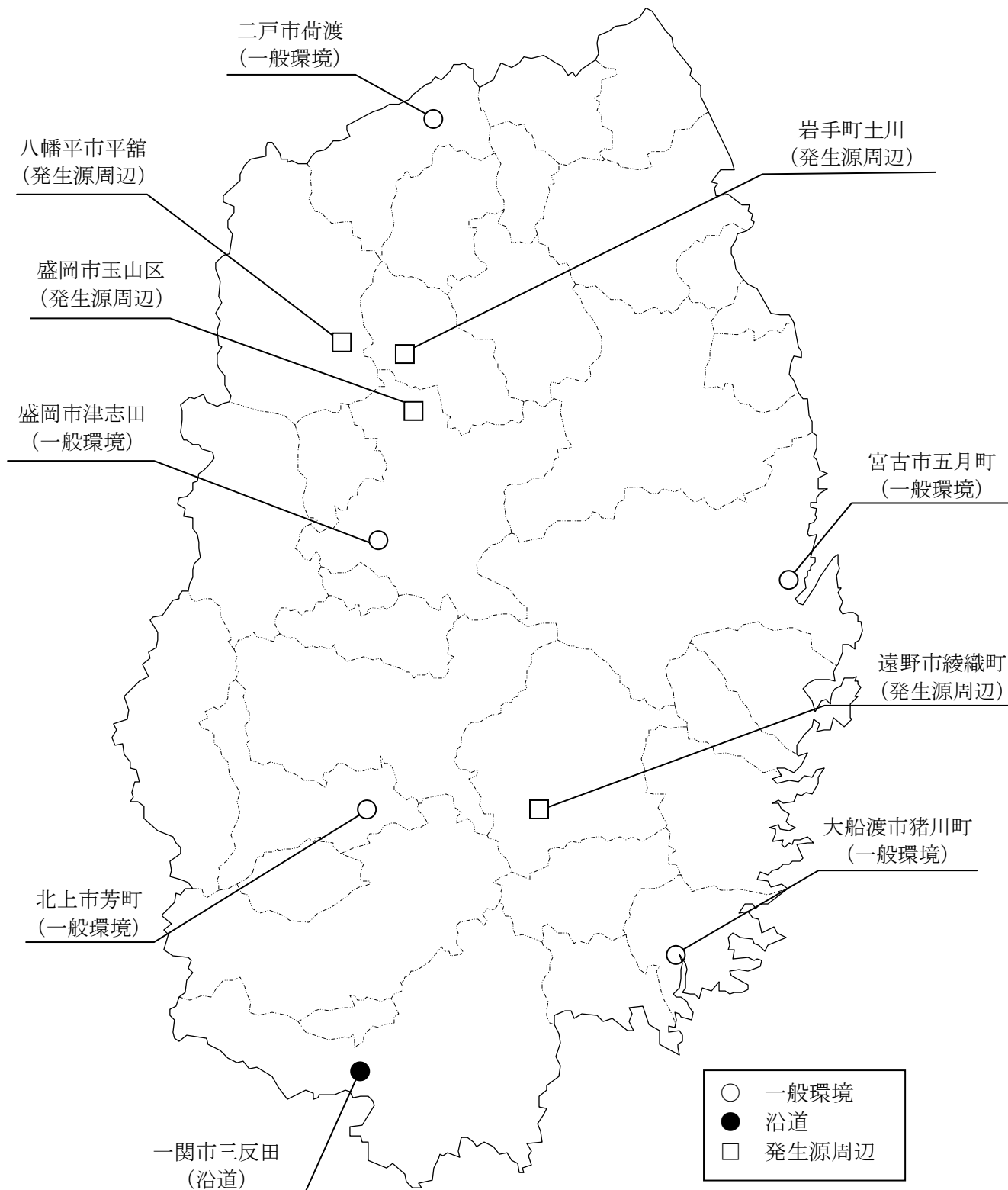


表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準値：0.6pg-TEQ/m³)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m ³)				
		年平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境 (一般的住居地域)	盛岡市津志田※1	0.034	0.0092	0.0067	0.11	0.011
	北上市芳町	0.012	0.0077	0.0083	0.016	0.016
	大船渡市猪川町	0.010	0.011	0.016	0.0043	0.010
	宮古市五月町※2	0.0053	0.0058	0.0057	0.0045	—
	二戸市荷渡	0.013	0.0080	0.0082	0.029	0.0060
沿 道	一関市三反田	0.014	0.0096	0.011	0.024	0.012
発生源周辺 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市玉山区※1	0.45	0.087	1.7	0.014	0.012
	八幡平市平舘	0.023	0.036	0.0072	0.040	0.0089
	岩手町土川	0.016	0.015	0.0052	0.032	0.013
	遠野市綾織町	0.0079	0.0080	0.0047	0.011	0.0080

※1 盛岡市測定地点

※2 採取装置の不具合により、冬季は測定できず。

図2 平成23年度ダイオキシン類（公共用水域）モニタリング調査地点

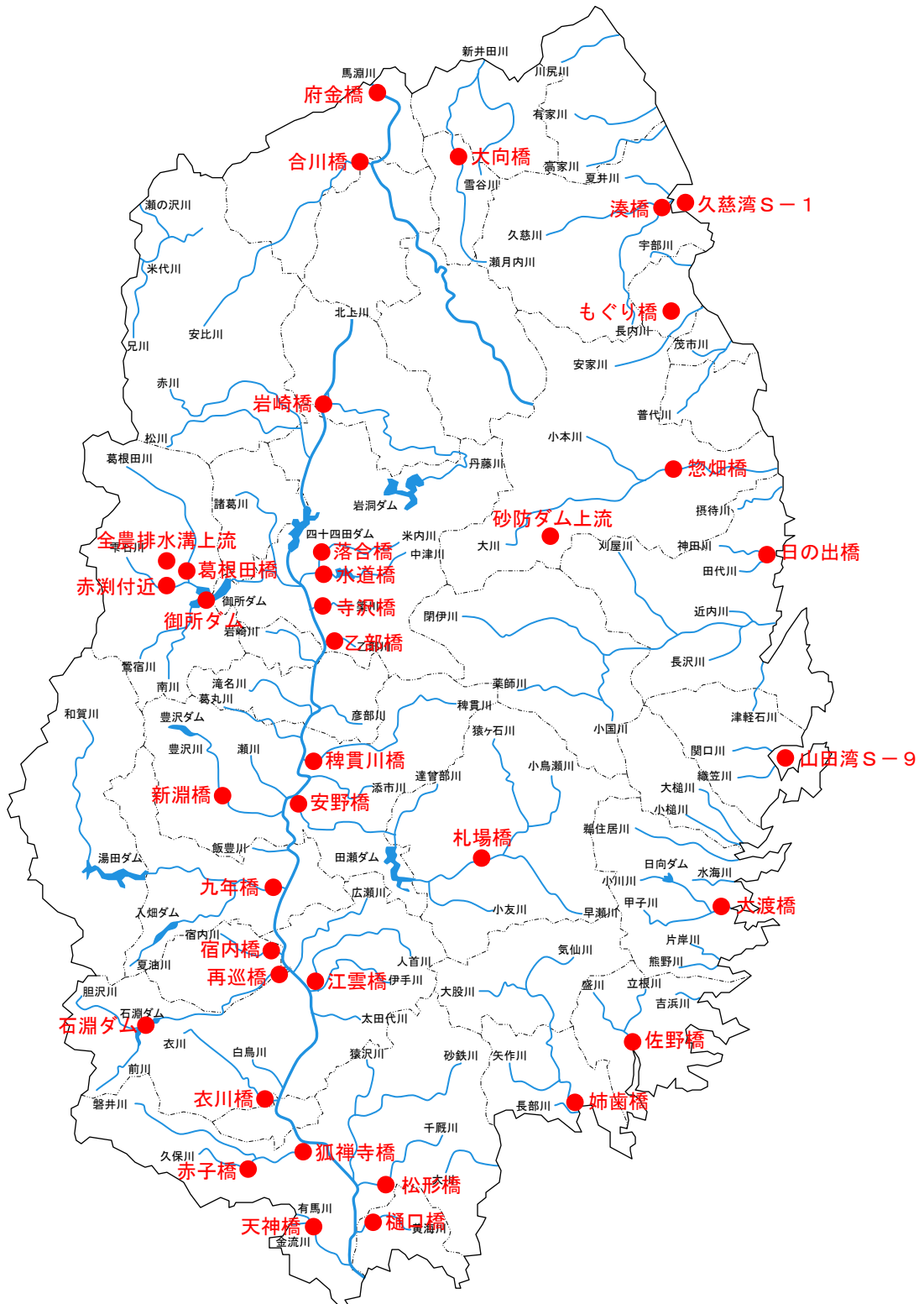


表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準値：水質 1 pg-TEQ/L、底質 150pg-TEQ/g)

区分	調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度		調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度	
		水質	底質		水質	底質
河川	北上川(1) 岩崎橋	0.048	0.54	久保川 赤子橋	0.099	0.57
	中津川中流 水道橋 ※1	0.063	0.15	北上川(4) 狐禅寺橋 ※2	0.076	0.95
	取染川 赤湊付近	0.047	0.15	千厩川下流 松形橋	0.081	0.080
	上野沢 全農排水溝上流	0.039	0.20	黄海川 樋口橋	0.068	0.10
	雫石川上流 葛根田橋	0.045	0.14	金流川 天神橋	0.17	0.37
	築川 寺沢橋 ※1	0.059	0.072	気仙川 姉齒橋	0.045	0.086
	中津川中流 落合橋 ※1	0.095	0.10	盛川下流 佐野橋	0.076	0.43
	乙部川 乙部橋 ※1	0.076	0.22	甲子川 大渡橋	0.043	0.18
	稗貫川 稗貫川橋	0.047	0.23	田代川下流 日の出橋	0.051	3.6
	猿ヶ石川 札場橋	0.11	0.12	野津辺沢 砂防ダム上流	0.046	0.14
	猿ヶ石川 安野橋	0.059	0.15	小本川 惣畑橋	0.045	0.070
	豊沢川中流 新淵橋	0.044	0.15	玉川 もぐり橋	0.052	0.068
	和賀川下流 九年橋	0.12	0.17	久慈川下流 湊橋	0.047	0.072
	宿内川 宿内橋	0.12	0.31	瀬月内川 大向橋	0.050	1.1
	胆沢川下流 再巡橋	0.065	0.13	安比川 合川橋	0.056	0.41
	人首川 江雲橋	0.057	0.17	馬淵川上流 府金橋	0.051	0.49
衣川 衣川橋	0.041	0.92				
湖沼	御所ダム貯水池 ※2	0.068	2.5	石淵ダム貯水池 ※2	0.067	1.2
海域	久慈湾 S-1	0.046	1.9	山田湾 S-9	0.072	0.65

注) 水質に係る濃度の単位は pg-TEQ/L、底質に係る濃度は pg-TEQ/g

※1 盛岡市測定地点

※2 国土交通省東北地方整備局測定地点

図3 平成23年度ダイオキシン類（地下水）モニタリング調査地点

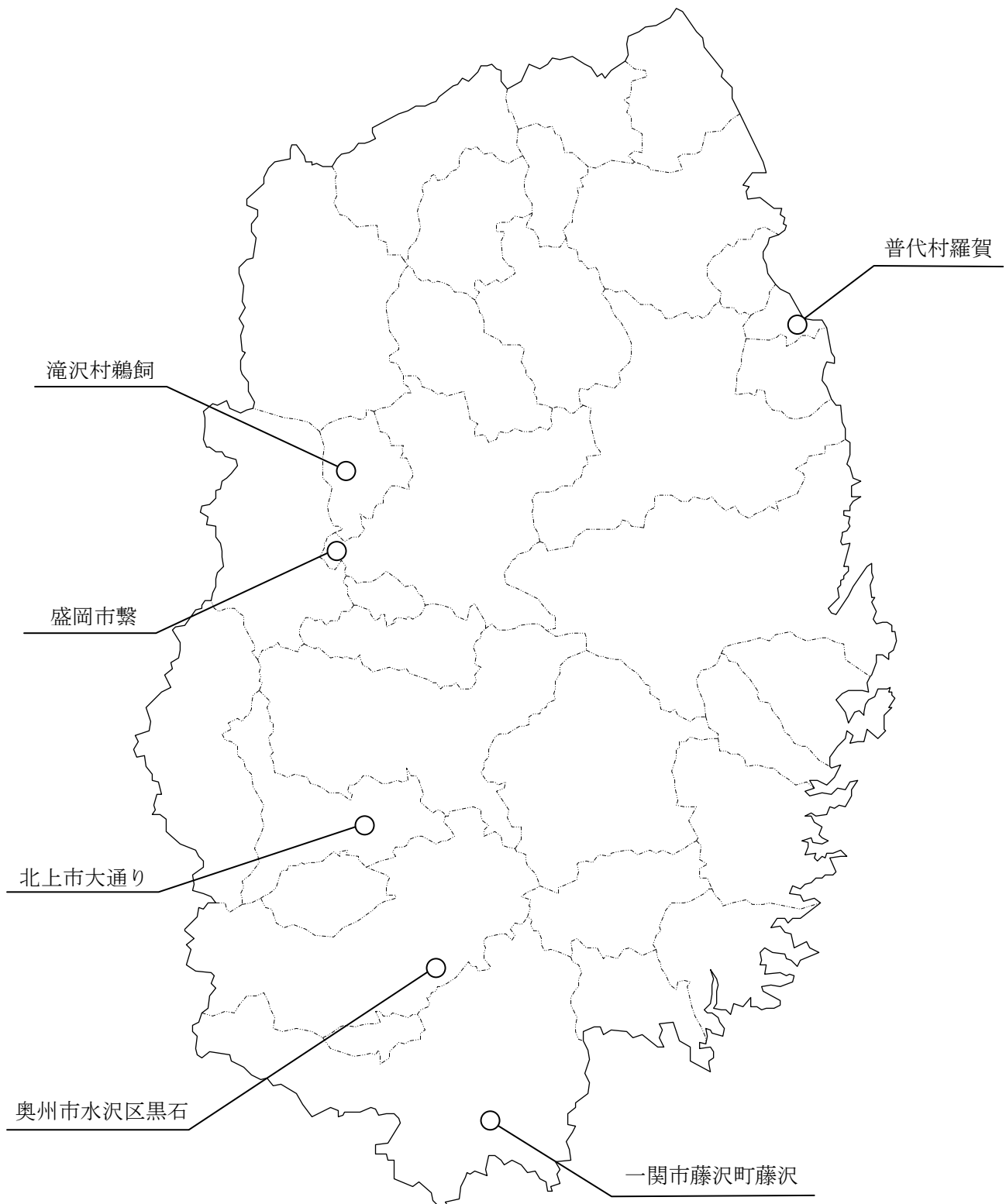


表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準値：1 pg-TEQ/L)

調査地点	毒性等量濃度
滝沢村鶉飼	0.043
北上市大通り	0.043
奥州市水沢区黒石	0.059
一関市藤沢町藤沢	0.041
普代村羅賀	0.043
盛岡市繫 ※	0.063

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市測定地点

図4 平成23年度ダイオキシン類（土壌）モニタリング調査地点

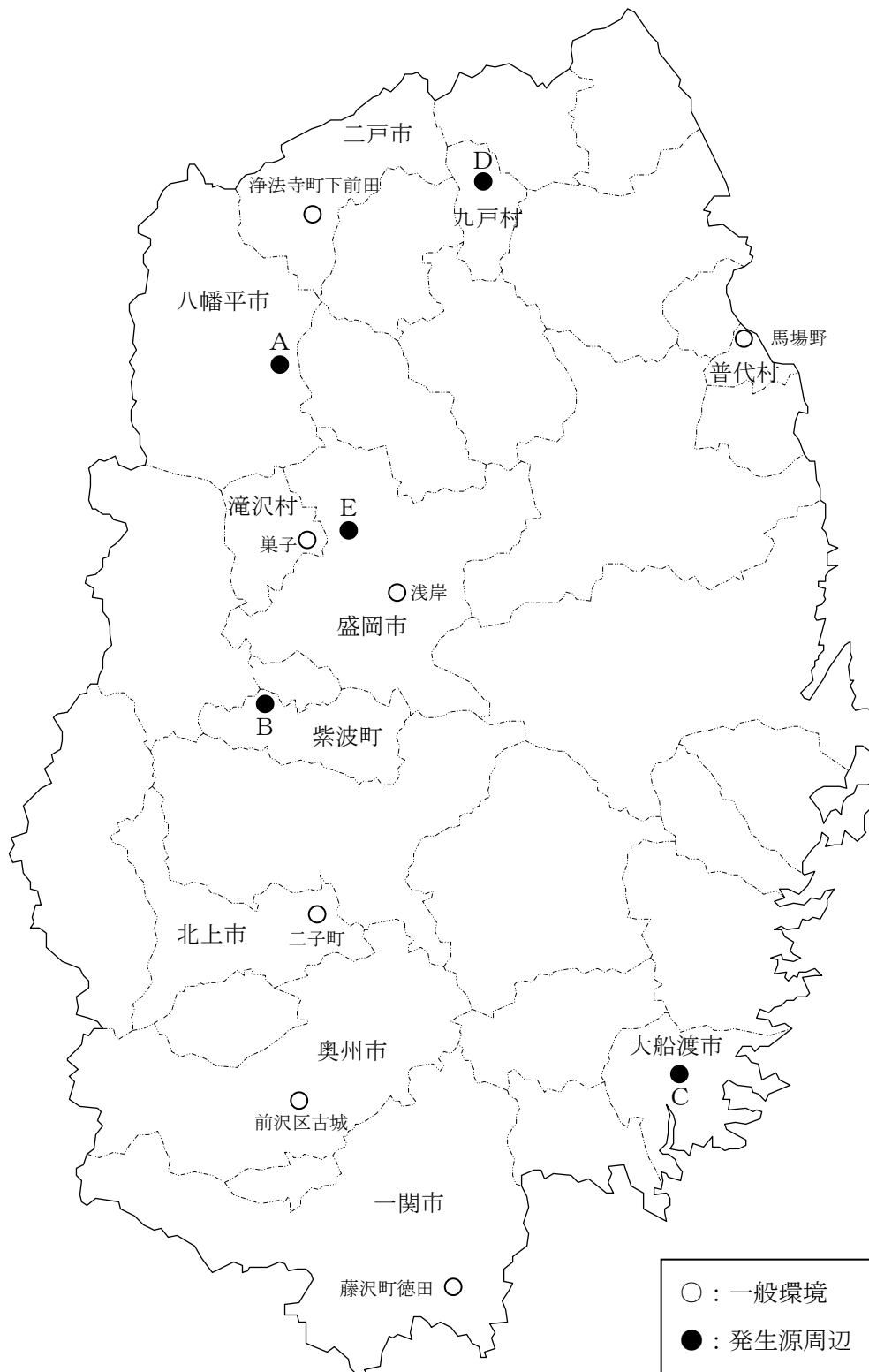


表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準値：1,000pg-TEQ/g)

区 分	調 査 地 点	毒性等量 濃度	調 査 地 点	毒性等量 濃度
一般環境	滝沢村滝沢字巣子	30	普代村第20地割字馬場野	2.7
	北上市二子町鳥喰	0.026	二戸市浄法寺町下前田	0.43
	奥州市前沢区古城字東見寺下	22	盛岡市浅岸字上大葛 ※	0.96
	一関市藤沢町徳田字大望沢	0.015		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g

※ 盛岡市測定地点

区 分	調 査 地 点	毒 性 等 量濃度	調 査 地 点	毒 性 等 量濃度
発生源周辺	A-1 八幡平市帷子	1.3	A-6 八幡平市帷子	4.5
	A-2 八幡平市帷子	13	A-7 八幡平市帷子	25
	A-3 八幡平市帷子	0.38	A-8 八幡平市帷子	6.8
	A-4 八幡平市帷子	7.2	A-9 八幡平市帷子	4.3
	A-5 八幡平市帷子	10		
	B-1 紫波町南伝法寺字田沢	1.6	B-6 紫波町南伝法寺字田沢	8.8
	B-2 紫波町南伝法寺字田沢	0.023	B-7 紫波町南伝法寺字田沢	9.7
	B-3 紫波町南伝法寺字田沢	6.6	B-8 紫波町南伝法寺字田沢	1.7
	B-4 紫波町南伝法寺字田沢	12	B-9 紫波町南伝法寺字田沢	22
	B-5 紫波町南伝法寺字田沢	4.3		
	C-1 大船渡市立根町字萱中	62	C-6 大船渡市立根町字萱中	2.5
	C-2 大船渡市立根町字萱中	8.6	C-7 大船渡市立根町字萱中	5.8
	C-3 大船渡市立根町字萱中	9.9	C-8 大船渡市立根町字萱中	0.60
	C-4 大船渡市立根町字萱中	0.59	C-9 大船渡市立根町字萱中	0.092
	C-5 大船渡市立根町字萱中	4.7		
	D-1 九戸村長興寺	4.5	D-6 九戸村長興寺	0.55
	D-2 九戸村長興寺	0.046	D-7 九戸村長興寺	0.47
	D-3 九戸村長興寺	3.1	D-8 九戸村長興寺	3.8
	D-4 九戸村長興寺	2.3	D-9 九戸村長興寺	4.9
	D-5 九戸村長興寺	3.8		
	E-1 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	44	E-6 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	47
	E-2 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	36	E-7 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	35
	E-3 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	9.7	E-8 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	43
	E-4 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	4.0	E-9 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	35
	E-5 盛岡市玉山区川又字赤坂 ※	26		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

※ 盛岡市測定地点